

eco サポート

(公財) 山口県ひとづくり財団 県民学習部
環境学習推進センター情報誌 第49号

Contents

- 01 持続可能な地域づくり研修会レポート
幼児環境学習セミナーレポート
- 02 環境学習講座レポート
- 03 環境活動団体支援事業交付決定団体
Facebook開設のご案内
今後の講座等実施予定
- 04 「ぶちエコサポーター」募集案内
「やまぐちプラスチックごみ削減
フォトコンテスト2021」作品募集案内

持続可能な地域づくり研修会を実施しました

令和3年6月20日

<SDGs 基礎講座>

互いの力を持ち寄り、
山口の課題を同時解決する



東京都市大学大学院環境情報学研究科教授の佐藤真久氏を講師に迎え、SDGsの基礎を学ぶ講座を実施しました。当日は東京都が新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言発令中のため、残念ながらオンラインでの講義となりました。

「SDGs17の目標は互いに関連しており、その複雑化した社会課題の同時解決を目指すためには市民、団体、企業など多数の関係者の協働アプローチが必要となる」との佐藤講師の講義は、スクリーン越しからでも熱意が十分伝わってくるものでした。20代から70代までの幅広い年齢層の参加者61名も熱心にメモを取っていました。

参加者のアンケートには、「NPO、自治体、地域の連携の仕方を変化させたい」「学校で課題解決型の学習として取り組みたい」などの前向きな感想が数多くありました。この講座がSDGsをまずは「自分ごと」として捉え、協働するきっかけになることを期待しています。

幼児環境学習セミナーを実施しました

8月4日
(水)

令和3年度 幼児環境学習セミナー

お野菜さんありがとう

～美味しく楽しい菌ちゃん野菜づくり～



幼稚園・保育所・認定こども園における環境学習の取組を支援するため、幼少期からの環境学習の重要性や学習方法についての研修会を実施しました。講師には、幼児が生命の循環・共生を体感する野菜づくりの取組方法や有機農業の魅力、免疫力を上げる食生活法などを全国各地で発信されている、株式会社菌ちゃんふぁーむ代表取締役の吉田俊道氏をお招きしました。

今回のテーマは「生ごみリサイクル菌ちゃん野菜づくり」。会場には県内各地の幼稚園、保育所の先生が集まりました。

講師からはまず、「どうして菌ちゃん（微生物）を含む土で育つ野菜は元気になるのか」といったことを「生命の循環」の観点を踏まえながらユーモアを交えた分かりやすい言葉で教えていただきました。

その後の具体的な菌ちゃん野菜づくりの手順説明では、熱心にメモをとったり、講師に積極的に質問したりする参加者の姿も見られました。園での取組にしっかり活かそうという参加者の熱意に満ちあふれた研修会となりました。

環境学習講座を実施しました

自然環境保全学習会 「竜王山 春の自然観察会」

4月25日(日)

山陽小野田市本山公民館・竜王山

午前中は、山陽小野田語り部の会の嶋田紀和氏と柴田満幸氏から、竜王山の自然の特徴や保護活動についての講義を受けました。竜王山の自然は、地元住民による刈り払いや植物群落のゾーニングなど、人の手によって守られているということの説明がありました。

午後は、竜王山に自生する春の植物等を観察しました。途中、保護活動のために設置した看板や、渡り蝶「アサギマダラ」を呼ぶための植栽地も見学しました。参加者は、ルーペや資料を活用しながら、熱心に観察しました。



自然環境保全学習会 「秋吉台 春の植物観察会」

5月9日(日)

秋吉台青少年自然の家・真名ヶ岳周辺

午前中は、秋吉台植物ガイドの中沢妙子氏から、秋吉台に自生する植物についての講義を受けました。植物の特徴や生息場所など、長年の研究のエピソードを交えながら解説していただきました。

午後は、秋吉台真名ヶ岳周辺を散策しながら、春の植物を観察しました。講師は、過去に生息していた植物にもふれ、一部の植物では、盗掘被害による個体減少が絶滅危惧の一因となっているのではないかとのお話もありました。参加者は、講師に積極的に質問をするなど、熱心に学習しました。



親子環境学習講座 「動物たちとの共存～徳山動物園～」

5月23日(日)

周南市徳山動物園



周南市徳山動物園園長補佐の木原一郎氏と飼育員の指導で、ポニーの飼育作業を体験しました。フンや食べ残しを掃除して堆肥化プラントへ投入し、その堆肥を活用して、動物のエサ畑に苗を植えました。そして、畑で取れたマメをポニーに与え、循環のサイクルを体験から学びました。

その後、自然学習館「ねいちゃん」でエサ畑の土の内容物を調査しました。まとめとして、木原一郎氏から、畑の土の中に残っていたように、プラスチックは循環のサイクルから外れていること、分別リサイクルはもちろん、使う量を減らす努力が必要であるとお話がありました。参加者は、協力して作業に取り組み、親子で環境や循環について学ぶことができました。

環境保全活動等実践講座 「SDGs循環型社会をめざす」

7月8日(木)

山口県セミナーパーク
周南市リサイクルプラザペガサス環境館
山口エコテック株式会社

山口大学名誉教授の浮田正夫氏から、SDGsにおけるごみ処理の位置づけ、食品ごみ、プラスチックごみなどの課題と今後の取り組みについてわかりやすく、有意義な講義を受けました。

その後、周南市リサイクルプラザペガサス環境館と山口エコテック株式会社を訪問し、家庭でのごみ分別の徹底や、食品ごみ・プラスチックごみ削減の必要性をより理解することができました。



環境保全活動等実践講座 「次世代自動車の利活用促進」

7月29日(木)

山口県セミナーパーク

山口東京理科大学教授の貴島孝雄氏から、午前・午後の2部構成の講義を受けました。世界や日本の次世代自動車の動向と技術課題、自動運転レベルの定義と現状、Society5.0で実現する社会などについて、一部映像を交えながらの内容でした。

その後の質問タイムでは、専門的な用語が飛び交ったり、愛車について尋ねたりと、講師と参加者が熱心に交流する場となりました。



「水生生物による水質調査」等指導者養成研修会

5月13日(木)・6月1日(火) 維新百年記念公園・木崎川



地域や学校等で、指導者として「水辺の教室」を実施するための基礎知識を学び、実際に水生生物を採取し水質を判定する研修会を実施しました。参加者は環境パートナーの後藤益滋講師の的確な指導や指示を受けながら、真剣に取り組んでいました。

また、山口県環境保健センター専門研究員の梶原丈裕氏による、マイクロプラスチック調査についての基礎知識を学ぶ講義も併せ実施されました。

環境活動団体支援事業の交付団体が決定しました

環境活動団体が、子どもたちや地域の住民たちと実施する自然環境保全等の活動に必要な経費の一部を助成する事業です。

NPO法人岩国子ども劇場	岩国市	暮らしを見つめるエコマンデー
ESDうべ推進協議会	宇部市	高校生を対象としたSDGs 自分ごと化プログラム
北高夢ロード実行委員会	下関市	粟野川流域の自然探究と朗読による発表

今後の講座・イベント等実施予定

詳細が決まり次第、ホームページに掲載するとともに、メールマガジンやFacebookでお知らせします。

親子環境学習講座

角島の海辺の生き物

日時 10月17日(日)

場所 つのしま自然館と周辺の海岸

景清洞・サファリランドで命をつなぐ動物たち

日時 10月31日(日)

場所 景清洞・サファリランド

環境保全活動等実践講座

地球温暖化の現状と再生可能エネルギーの活用 ～2050年脱炭素社会の実現に向けて～

日時 11月25日(木)

場所 山口県セミナーパーク 他

食品ロスの現状とその削減に向けた取り組み

日時 12月9日(木)

場所 山口県セミナーパーク 他

ワークショップコレクション in やまぐち2021

日時 11月13日(土)・14日(日)

場所 山口県セミナーパーク



こどものためのワークショップ博覧会「ワークショップコレクション」を山口県で初開催します。

会場には約40種類のクラフト工作や実験、プログラミング体験などの多様なワークショップが大集合！

県内の企業や団体等が連携・協働し、子どもたちへ創造の場・表現の場を提供します。

山口県ひとづくり財団 県民学習部 Facebook を開設しました！

山口県ひとづくり財団 県民学習部では、5月より新たに「公益財団法人山口県ひとづくり財団 県民学習部Facebook」を開設しました。山口県民の学習活動及び交流を促進する拠点として、県民学習部が企画・実施する様々な事業について発信しています。皆様のアクセスをお待ちしています！



公益財団法人山口県ひとづくり財団
県民学習部 Facebook

<https://www.facebook.com/hito21.kengaku>



「環境学習推進センターFacebook」は上記のページに移行・統合しました。開設以来、多くの方にご利用いただきありがとうございました。

第1期「ぶちエコサポーター」を募集しています

家庭における地球温暖化対策を推進していくためには、県民一人ひとり、特に若い世代の地球温暖化や省エネの意識向上が必要となります。

このため、県では、学生や子育て世代を含む若者世代が、実践活動を通じて知識や理解を深め、広く情報発信していただくサポーターを募集します。

◆主な活動内容

- ・環境イベントの運営・サポート
- ・研修会への参加
- ・SNS（Instagram、Twitterなど）での情報発信
※環境イベントの紹介や感想、自身のエコ活動の様子など

◆応募要件

- ・地球温暖化問題や省エネに興味・関心のある方
- ・県内に在住の方（主に学生や子育て世代を含む若者世代）
- ・自らの情報発信手段（SNSなど）を持っている方

◆募集期間

令和5年5月31日（水）まで

◆任期

登録日から令和5年5月31日（水）まで

◆申込方法

専用サイトの応募フォームからお申し込みいただけます。

【お問い合わせ先】

山口県環境政策課 ☎Tel 083-933-2690

やまぐちで、地球温暖化防止活動をお手伝いしませんか？

募集期間：令和5年5月31日
応募資格：任期期間中 随時募集！

【第1期】ぶちエコサポーター 募集します

地球温暖化対策や省エネに取り組む若者世代に、実践活動を通じて知識や理解を深め、広く情報発信していただくサポーターを募集します。

こんな活動をお願いします！

- ① イベントの運営・サポート
- ② 研修会への参加
- ③ SNSでの情報発信
- ④ 5月5日の情報発信

山口県環境政策課 地球温暖化対策室

応募フォームは
こちら！



【個人用】



【団体用】

「やまぐちプラスチックごみ削減フォトコンテスト2021」作品募集中！！

県では、プラスチックごみ削減に向けた機運の醸成と実践活動の促進を図るため、「皆さんが日常生活でプラごみ削減に取り組む様子」や「山口県の美しい海岸風景」などの『写真』や関連する『塗り絵』を募集しています。

ぜひ、皆さんで、プラスチックごみ削減に向けた取組を共有しませんか？

詳しくは、コンテスト専用サイト（<https://yamaguchi-placon.com>）をご覧ください。



コンテスト
専用サイト

コンテストの概要

◆募集テーマ 『みんなで取り組むプラごみ削減』

◆応募部門（全4部門）

- ①プラスチックごみ削減取組部門
- ②環境保全活動部門
- ③景観部門
- ④塗り絵部門

◆応募方法

専用応募サイト / 郵送 / インスタグラム

◆応募締切

9月30日（木）必着

※入賞された方には、「県産農水産物セット」を贈呈します。

【お問い合わせ先】

山口県 廃棄物・リサイクル対策課 ☎Tel 083-933-2992



（公財）山口県ひとづくり財団 県民学習部 環境学習推進センター

〒754-0893 山口市秋穂二島1062（山口県セミナーパーク内）
☎083-987-1110 ☎083-987-1720 ✉kankyo.c@hito21.jp
<HP> <https://eco.pref.yamaguchi.lg.jp/learning/index.php>

ホームページ
「環境学習のひろば」



県民学習部
Facebook

